

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却について

定額法による減価償却を実施している。

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金は年度末要支給額から特退共交付金相当額を控除した金額を計上している。

(3) 消費税等の処理について

消費税込額で表示している。

2. 会計方針の変更

該当なし

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	5,000,000	0	0	5,000,000
【小 計】	5,000,000	0	0	5,000,000
特定資産				
特別事業引当資産	5,850,000			5,850,000
名簿作成引当資産	1,016,637	0	0	1,016,637
周年行事引当資産	1,600,000	200,000	0	1,800,000
退職給付引当資産	2,465,197	300,000	1,329,010	1,436,187
会館建設引当資産	7,900,000	0	0	7,900,000
【小 計】	18,831,834	500,000	1,329,010	18,002,824
【合 計】	23,831,834	500,000	1,329,010	23,002,824

4. 担保に供している資産

該当なし

5. その他の固定資産等の取得価格、減価償却累計額および当期末残高

その他の固定資産等の取得価格、減価償却累計額および当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	763,460	740,555	22,905
差入保証金	1,680,000	-	1,680,000
合 計	2,443,460	740,555	1,702,905